



県内企業のカーボンリサイクル関連技術^{※1}に関する 課題を募集します！

例えば...

工場で大量に出るCO₂や
CO₂化合物の処分に困っている

自社で出るCO₂をつかってやりたい
ことがあるが、技術が足りない

カーボンリサイクル関連研究を
進めているが課題があり、
他者との連携が必要

このようなお悩みについて、県が

提出いただいた課題の解決につながる技術を持つ者(共同研究者)を
探索し、提案者と**マッチング**を行います。

マッチング後、共同研究者に対して研究・実証等に係る経費について
補助金(注1)を交付する等の支援を行う予定です。

注1)この補助金は、令和6年度当初予算の成立を前提としているため、
今後の状況により内容が変更となる可能性があります。

令和5年度採択事例

- ・広島県内CO₂循環を目指した、CO₂選択的回収剤による溶鋳炉排ガス中のCO₂の効率的回収
- ・微細藻類ナンノクロロプシスの屋外培養を見据えたラボスケールでの培養条件検討

応募資格

次の条件をすべて満たす県内に本社、開発拠点がある企業・団体^{※2}であること。

- ・カーボンリサイクルに関する自社が抱える課題であること。
- ・共同研究者を件を通して探す場合は、その課題や自社の情報を公表できること^{※3}。
- ・共同研究者と協力して、カーボンリサイクルに係る研究開発、実証及び実用化等を真摯に行う意欲があること。
- ・実証においては、共同研究者と共同研究契約等を締結し、実証フィールド等自社のリソースを提供すること。

※1 二酸化炭素を回収し、多様な炭素化合物として再利用する技術を指します。

※2 本社、開発拠点以外でも、広島県経済に波及効果があると認められる場合は対象とします。

(例)事業化した場合に、開発した製品の製造を広島県内の工場で行う予定がある 等

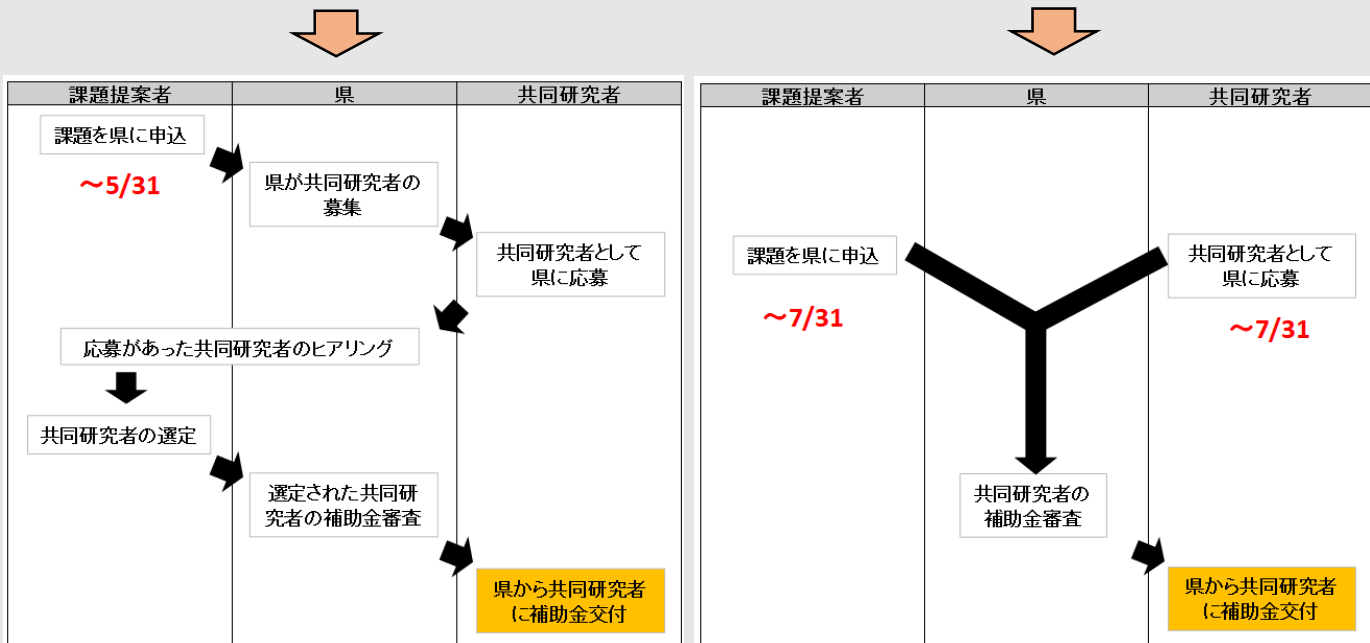
※3 申請で提出された課題、提供できるリソース等については、県のHPにおいて公開し、課題解決につながる技術を持つ企業・大学・団体等を募集します。

課題の募集から補助金交付までの流れ

自社で抱える課題の解決にあたって・・・

共同研究者を県を通して探したい

独自に共同研究者と連携して応募する



共同研究者に対する補助金の内容(注2)

項目	内容(予定)
補助限度額	500万円/半年
補助事業の実施期間	半年を1期とし、最長4期(2年間)
補助率	共同研究者が大学・中小企業9/10、中堅企業2/3、大企業1/2

注2) 令和5年度と同様の内容を予定しております。詳細は下記リンク先でご確認ください。
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/77/hccp.html>

申込・問い合わせ先について

県HP(右QR)から募集要領等を確認し、申込書をダウンロードして提出してください。

書類受付: 令和6年2月13日(火)～令和6年5月31日(金) 17時まで

応募方法: 持参(令和6年5月31日17時まで)

郵送(令和6年5月31日消印有効)

電子メール(令和6年5月31日17時までに県のサーバーに受信されていること)

※独自に共同研究者と連携して応募する場合の提出締切は令和6年7月31日

提出先: 〒730-8511 広島市中区基町10-52

広島県商工労働局イノベーション推進チームカーボンリサイクル推進グループ

TEL 082-513-3368 ☒ syo-kankyo@pref.hiroshima.lg.jp

